

★ ★ JRKU
★ ★
2023年 第955号
12月9日

JR九州ユニオン

福岡市博多区博多駅東2丁目13-21
GS/ハイム博多805号
TEL 092-415-4377 FAX4399
発行人 縫 和 彦
編集人 田 中 勇

どうする JR九州！ 次期ダイヤ改正等！？

- ◎ 11月24日 佐賀県から並行在来線となった自治体より佐賀方面へ直通列車の増便などダイヤ改正を要望。ネットワークの維持。サービスレベルの維持。利便性の向上を求めています。
- ◎ 11月29日 福岡県より、鹿児島線の久留米駅以南での利便性が低下したことによるダイヤの見直しなどを求める要望書を提出。
- ◎ 福岡市人口増加報道（170万人へ）

2024年はコロナ禍から完全脱出した年となります。コロナ禍前のダイヤ改正に早急に戻すべきです！

国鉄末期に近い JR各社線区別赤字報道！

- ◇ JR東日本 34路線 648億円の赤字！
- ◇ JR西日本 17路線 237億円の赤字！
- ◇ JR九州 14路線 60億円の赤字！

いずれも、100円稼ぐのに〇〇万円かかるなど路線の赤字を強調していますが、東日本、西日本も第2四半期では4桁の営業利益をあげる黒字会社です。

国鉄改革とは地域の「路線を維持・存続」していくことです。

= 肥薩線の早期復旧へ！ =

11月24日地元自治体は負担額について県と合意しました。あとはJR九州の決断次第です。しかし会社は、税金200億円を使っても価値があるのかと発言。復旧に懐疑的です。

JR九州は3877億円の経営安定基金を国に返さず、上場を果たした企業です。そのことを忘れないようにしましょう！